

校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校
令和8年4月13日発行

健康の森学園支援学校ならではのオンリーワン教育をめざして

学園内の桜もようやく花を咲かせ始めた4月8日に始業式、4月9日に入学式を終え、令和8年度が始まりました。新しく小学部に2名、中学部に5名、高等部に11名の新入生と小学部に転入生1名を迎え、全校児童生徒56名での学校生活が始まりました。

健康の森学園には、障害者支援施設も併設しています。今年度の施設の利用者は38名。合わせて94名の学園生が共に手を取り合い、学び合い、一人一人の自立と社会参加を目指して、学習や訓練活動に取り組んでいきます。

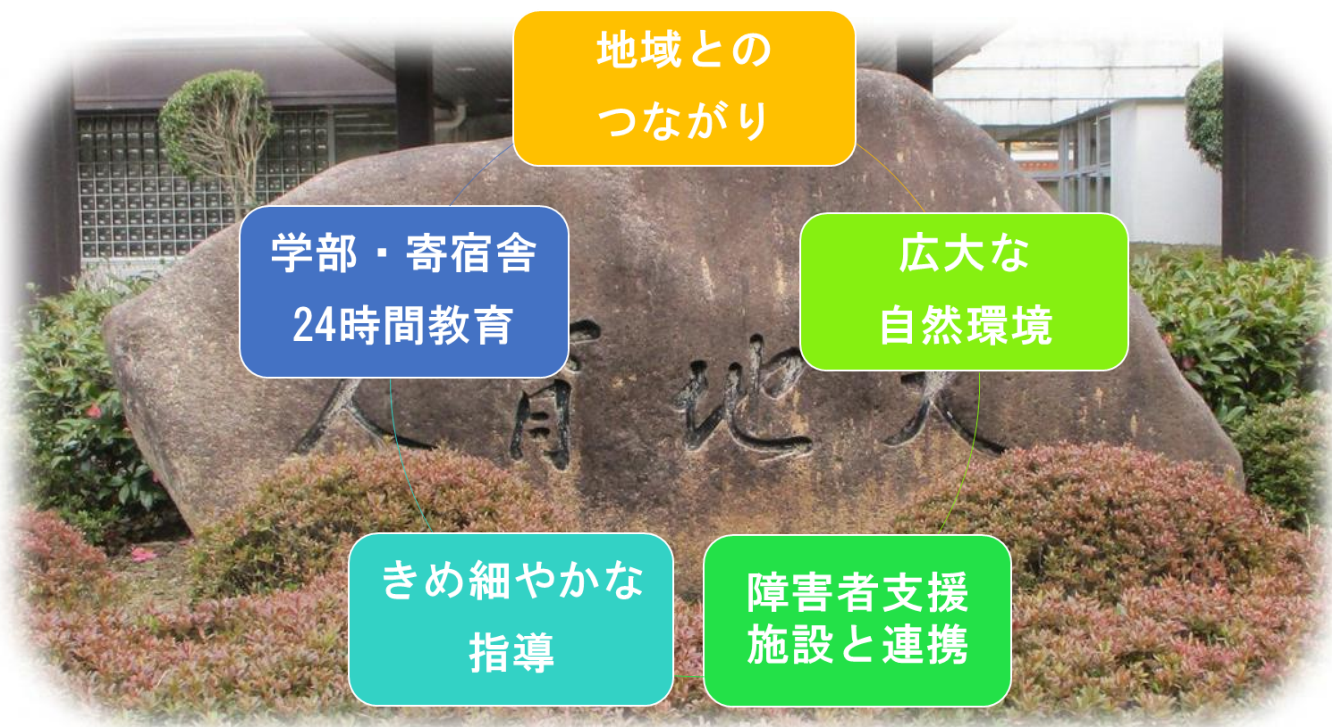
支援学校寄宿舎には48名が入舎しており、入学式の日から寄宿舎生活が始まりました。初めて家から離れて生活することに不安や緊張を抱えている様子もありましたが、先輩舎生や先生の温かい言葉掛けや支えを受け、皆さん落ち着いて生活を始めることができています。

保護者の皆様には、本校・本学園の教育について御理解いただき、児童生徒一人一人のよりよい成長や自立と社会参加、地域での生活の充実に向け、御支援・御協力をお願いいたします。



校長 宮木美代子

～ 健康の森の5つの特色を生かした教育の充実に向けて ～



**本年度も
学園マスコット『もりん』をよろしくお願ひします!**

